

## ミヤコタナゴ系統保存事業 (平成 30 年度)

### 概 要

現在当場では 1972 年以来継代飼育している系統（継代飼育群）、危険分散のため 1992 年 11 月 25 日に大田原市羽田から移動した系統（羽田群）、1994 年 4 月 21 日 A 市（地元の希望により、地名は公表しない）から移動した系統（A 市群）および 1994 年 9 月 22 日に矢板市山田で採集された雌 1 尾と羽田群とを交配した系統（矢板群）の 4 系統について飼育と繁殖を行っている。

### 事業実績

4 月から 10 月にかけてミヤコタナゴの飼育水槽に産卵母貝としてカワシンジュガイを投入し、産卵させた。2019 年 3 月末現在の飼育尾数は表 1 のとおりである。

表 1 ミヤコタナゴ飼育尾数（2019 年 3 月末現在）

系統	年令群			計（尾）
	2 年魚以上（尾）	1 年魚（尾）	0 年魚（尾）	
継代飼育群	2,637	809	425	3,871
羽田群	1,122	634	76	1,832
A 市群	2,340	829	121	3,290
矢板群	2,808	3	32	2,843

（指導環境室）